

令和5年市議会

請願第3号

紹介議員 別府市議会議員 中村 悟
別府市議会議員 阿部 真一

別府市就学前教育・保育ビジョン（素案）についての請願

1 請願の趣旨

令和5年9月7日、別府市から公式発表された「別府市就学前教育・保育ビジョン（素案）」に対し、別府市放課後児童クラブ連絡協議会は反対するものではありません。

しかしながら、「別府市就学前の子どもに関する教育等協議会」の委員に放課後児童クラブ関係者は選出されておらず、答申からビジョン発表に至るまで、行政から公式な場での説明や意見交換がなかったことから、ビジョン発表後多くの疑問点・質問が関係各所から各放課後児童クラブに寄せられております。

未来ある子どもたちのために、別府市放課後児童クラブ連絡協議会としても、先日見直された「別府市就学前教育・保育ビジョン（素案）」を行政と共に協議し課題の解決に一躍担う存在としても次の事項を請願するものであります。

2 請願の事項

請願したい事項は以下のとおりです。

- (1) 別府市放課後児童クラブは20年以上にわたり市内の幼稚園児の降園後の居場所として預かりを続けてきました。毎年、幼稚園児預かりに対する予算等要望書を提出しています。日常から担当課とは密に協議していますが、今回のビジョンに放課後児童クラブ運営経費等についての示しはなく、将来の放課後児童クラブ運営自体に対する不安が解消されていません。今後地域の実情に則したきめ細やかな情報提供と意見交換の場を要望します。
- (2) 市立幼稚園の減少で、車での送迎が増えることが予想されます。現状小学校

関連施設への車での送迎は難しく、また担当課の説明会でも多く出席者から質疑されていましたが、行政からは明確な回答はなく、解決の光より不安を抱く感情しかありませんでした。今後行政と共に保護者の意見を熟慮し課題解決に向け協議することを要望します。

- (3) 幼稚園の廃園に伴い、校区で幼稚園児の預かりをしていた放課後児童クラブが廃園になった場合、又同時に失職の可能性のある幼稚園児預かりのために採用した支援員の今後の雇用や放課後児童クラブ運営への影響について何らかの対応策を考えるよう要望します。
- (4) ビジョンどおりに実施された場合、校区外の幼稚園に行くことは現実的ではないと思われます。そのため認可保育園など関係施設の情報共有を行政が中心となり課題を解決し、居場所のない子どもたちが1人も出ないよう強く要望します。
- (5) 今後の「別府市就学前教育・保育ビジョン（素案）」の策定にあたり、別府市放課後児童クラブ連絡協議会等、保育・教育関係団体の意見を汲める協議の場を構築することを要望します。

令和5年11月22日 （受理）

請願者

住 所 別府市竹の内8-1

氏 名 別府市放課後児童クラブ連絡協議会
会 長 横 川 明